



遊びは学びの宝庫

9月28日に行いました運動会では、子どもたちの素晴らしい頑張りをたくさん見ることができました。幼稚園生活に慣れてきた年少さんは、一人一人がのびのびと楽しく参加していました。年中さんは友だちと協力する大切さに気づきパラバルーンでは、見事な演技を見せてくれました。年長さんは最後の運動会にふさわしく、力強さや忍耐力、思いやりや協力する気持ち等を端々に見ることができました。とても感動的な運動会になりました。保護者の皆様のご声援やご協力に感謝いたします。

下記の文章は1匹のコガネムシを巡っての、年中の男の子たちの会話です。

「コガネムシのお尻は柔らかいよ。触ってみてごらん。」「トンボにかまれるといたいけれど、コガネムシは痛くないよ。」「コガネムシを手押し車に乗せてあげよう。」「でも羽が生えているから、飛んでいくよ。」「そうだ。バケツに入れて、上からもう一つのバケツでふたをすればいいよ。」「ピタッと重ねると空気が入らないからずらしたらいいよ。」しばらくコガネムシをバケツに入れて遊んでいた子どもたち。ある子どもがコガネムシを見て言います。「コガネムシ、何だか弱っているみたい。逃がしてあげようよ。」「そうだね。」みんな納得の上逃がすことに。「どこに逃がそうか。」「コガネムシのえさのサクランボの木に逃がそう。」「他の子に気づかれないように、上の方がいいよ。」「背の高い体操の先生においてもらおう。」先生はそっと置いてくれたのですが、コガネムシは地面に落ち、大急ぎで枯葉の下にもぐり込みました。それを見て手を伸ばそうとした子どもに、ある男の子が、「弱っているからそっとしておこうよ。」というみんな「そうだね。」と言って、その場を離れました。時間的にはそんなに長い時間ではありませんでしたが、子どもたちは会話を通して、様々な力を学んでいく姿が見られました。昆虫のことに詳しい子どもがいたことでコガネムシや他の昆虫の生態を知ることができたり、生き物が生きていくために必要なものや命の尊さにみんなが気付いたりすることができました。まさしく教育要領の「環境」の項目、『身近な事象や動植物に対する感動を伝え合い、共感し合うことなどを通して昆虫に対する親しみや畏敬の念、生命を大切にする気持ちや探究心を養う』ことに直結する活動そのものです。子どもたちが自分から進んで行う日々の活動の中には、このようなすてきな学びがあちらこちらで見られ、様々な力を育てています。遊びの時間をたっぷり提供することで得られる力です。今月も子どもたちのたくさんの学びに寄り添っていきたいと思います。

10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		衣替え (紺色帽子)				(休)
6	7	8	9	10	11	12
(休)				芋掘り遠足		(休)
13	14	15	16	17	18	19
(休)	(祝) 体育の日	令和2年度 入園願書配布	誕生会 午前保育 幼稚園協会研修会	ママサロン		しらゆりまつり
20	21	22	23	24	25	26
(休)	代休 (しらゆりまつり)	(祝) 即位礼正殿の儀				(休)
27	28	29	30	31		
(休)	マラソン開始			ママサロン		



令和2年度園児募集について

令和2年度入園願書を10月15日(火) 9:00~17:00に配布いたします。ご近所、お知り合いの方に来春、入園を希望されている方が居られましたら、ご紹介ください。よろしく、お願い申し上げます。

入園願書受付、面接・・・11月1日(金) 9:00~10:00

★11/1在園児は休園です。



※なかよしルーム(未就園児クラス)は随時、入会できます。

・・・尿検査の結果・・・

今回の尿検査の結果、異常が認められた方は「ちば県民保健予防財団」から個別に通知されました。

その他の方は全員異常がありませんでした。

塩分、糖分を摂取し過ぎぬよう食生活に注意し、健康に過ごせるよう配慮してください。

★予備日に提出の方は後日、結果通知が園に届きます。異常が認められた方のみ通知されます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

読書週間(10/27~11/9)

* 読書の秋 絵本に親しみましょう *



秋分も過ぎ、すっかり日没が早くなりました。秋の夜長に絵本の時間を持たれてはいかがでしょうか？

最近、書籍がパソコンやスマホで気軽に読める時代になってきましたが、ゆっくり落ち着いてページをめくるゆとりの時間も忘れないようにしたいと日頃、感じています。

先日、外食中のことです。騒がせないためでしょうか、2歳くらいの幼児にタブレットを持たせ、大人が食事を済ませるまでずっと動画を見せている光景を目にしました。食事中、「美味しいね！」などと会話も無く、画面と一方通行で心の触れ合いが乏しい中、ここから豊かな感性が養われるのでしょうか…こうして幼ない時からスマートフォンに親しみ浸透してきていることで将来、操作はできるようになるのだろうかとは思いましたが、複雑な気持ちになりました。

このような時代に移り変わりつつあるからこそ、この機会に今一度、絵本に目を向け、おかあさん、おとうさんの声で、膝にすっぽり抱かれて読んでいただきたいと思います。

抱いてもらっているときの心地良さは格別です。今だけ(幼児期)の貴重な体験です。たっぷりスキンシップをしてください。このうれしい体験はいつまでも、心に残るでしょう。

そして自分がやがて親になったとき、きっと思い出します。せつかくのこの機会に色々な本に触れてみてください。